

令和3年度沼田市当初予算

明日の沼田をつくる 元気みらい創造予算



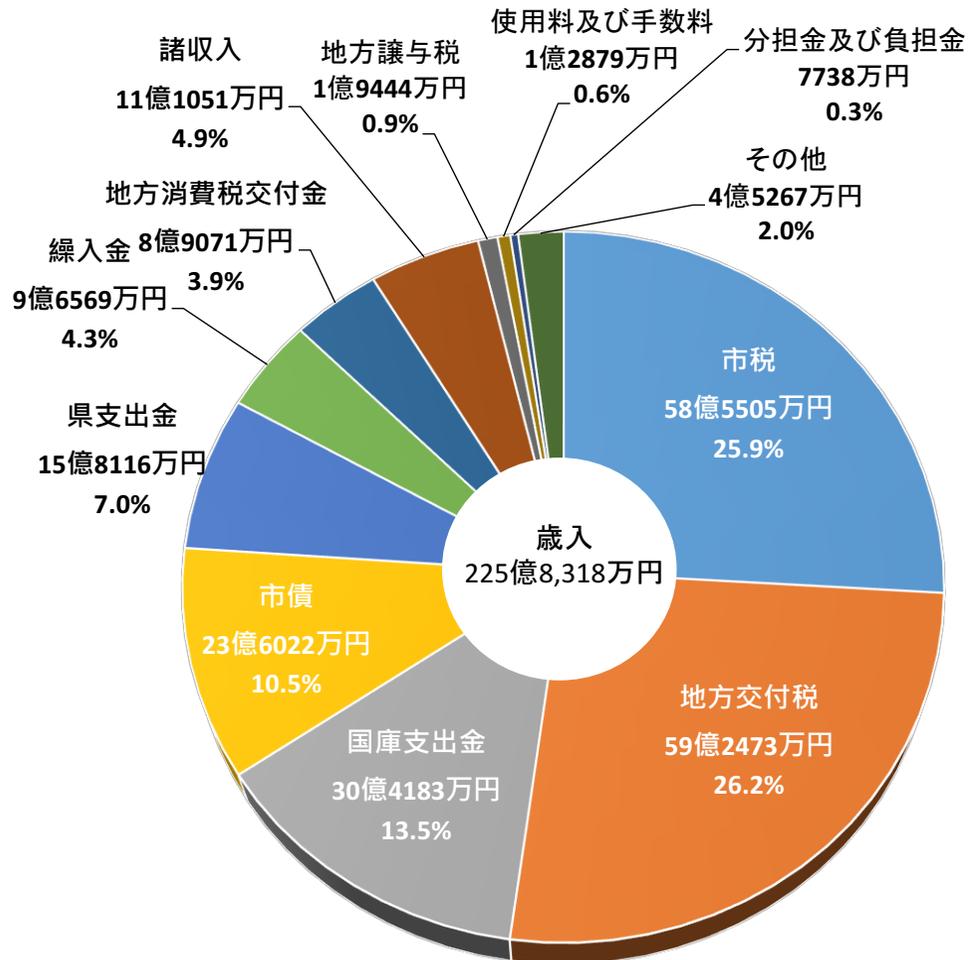
～コロナとともに
新たな沼田へ～



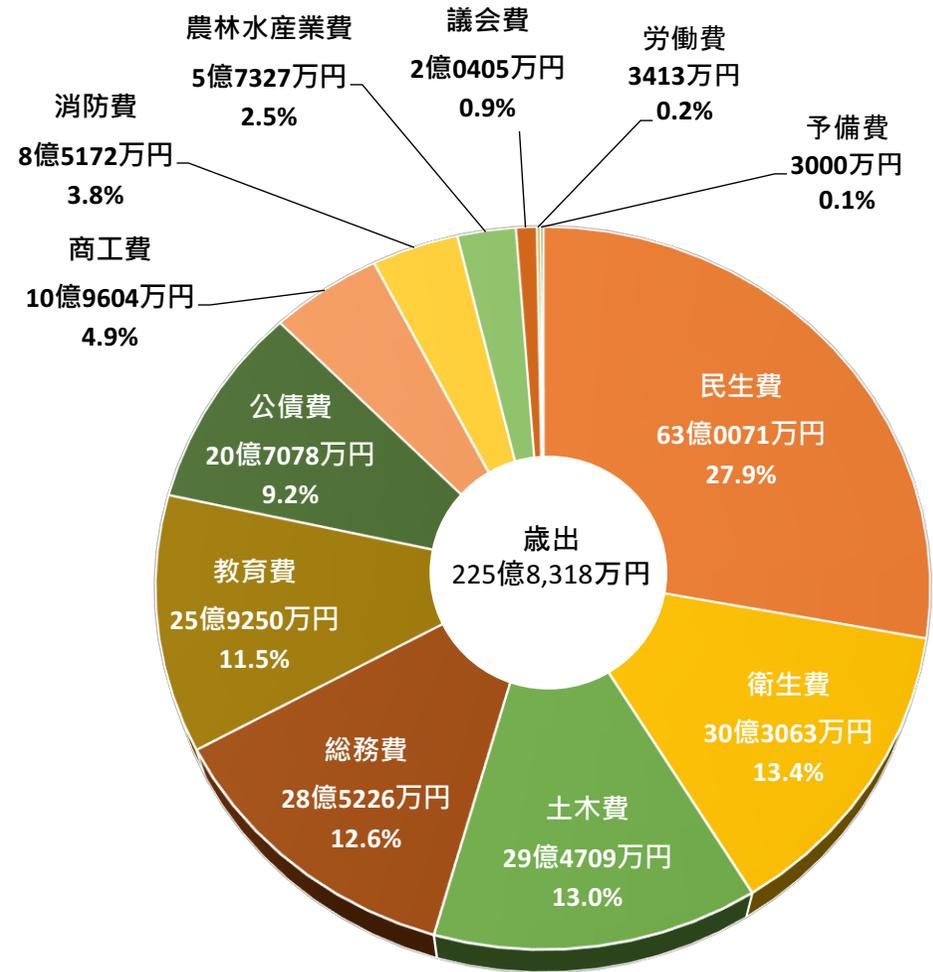
○一般会計の予算総額

225億8,318万円 (対前年度比2.1%増)

歳入



歳出



当初予算の概要総括表

会計名	本年度予算額	前年度予算額	対前年度増減額	同左増減率
一般会計	225億8318万円	221億1426万円	4億6892万円	2.1%
特別会計	124億0988万円	126億4726万円	△2億3738万円	△ 1.9%
国民健康保険特別会計	55億6231万円	58億2780万円	△2億6549万円	△ 4.6%
後期高齢者医療特別会計	6億7514万円	6億4801万円	億2713万円	4.2%
介護保険特別会計	59億8074万円	58億0235万円	1億7839万円	3.1%
電気事業特別会計	1億9169万円	3億6910万円	△1億7741万円	△ 48.1%
企業会計	35億5574万円	31億5772万円	3億9802万円	12.6%
水道事業会計	6億6437万円	5億5695万円	1億0742万円	19.3%
簡易水道事業会計	6億3711万円	3億5087万円	2億8624万円	81.6%
下水道事業会計	22億5426万円	22億4990万円	億436万円	0.2%
合計	385億4880万円	379億1924万円	6億2956万円	1.7%

※簡易水道事業会計の前年度予算額は、簡易水道事業特別会計の額を計上しています。

6つの重点施策の主な事業(その1)

保健・医療・福祉	・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 225,203千円
ふれ合いと支え合いの 健やかなまちづくり	・ 社会参加支援事業 11,978千円
	・ 子育てコンシェルジュ事業 2,879千円
	・ 母子保健相談指導事業 32,756千円
自然環境・生活環境	・ 防犯対策事業 8,689千円
人と自然にやさしい 持続可能なまちづくり	・ ファシリティマネジメント推進事業 187,783千円
	・ ごみ減量化対策事業 123,060千円
	・ 小水力発電施設整備事業(電気特会) 177,560千円
教育・文化	・ ふるさとぬまた未来創造奨学金事業 3,610千円
未来を担うたくましい ひとづくり・まちづくり	・ 市民文化推進事業 3,446千円
	・ 旧久米邸洋館保存整備事業 65,324千円
	・ 武道場整備事業 476,449千円

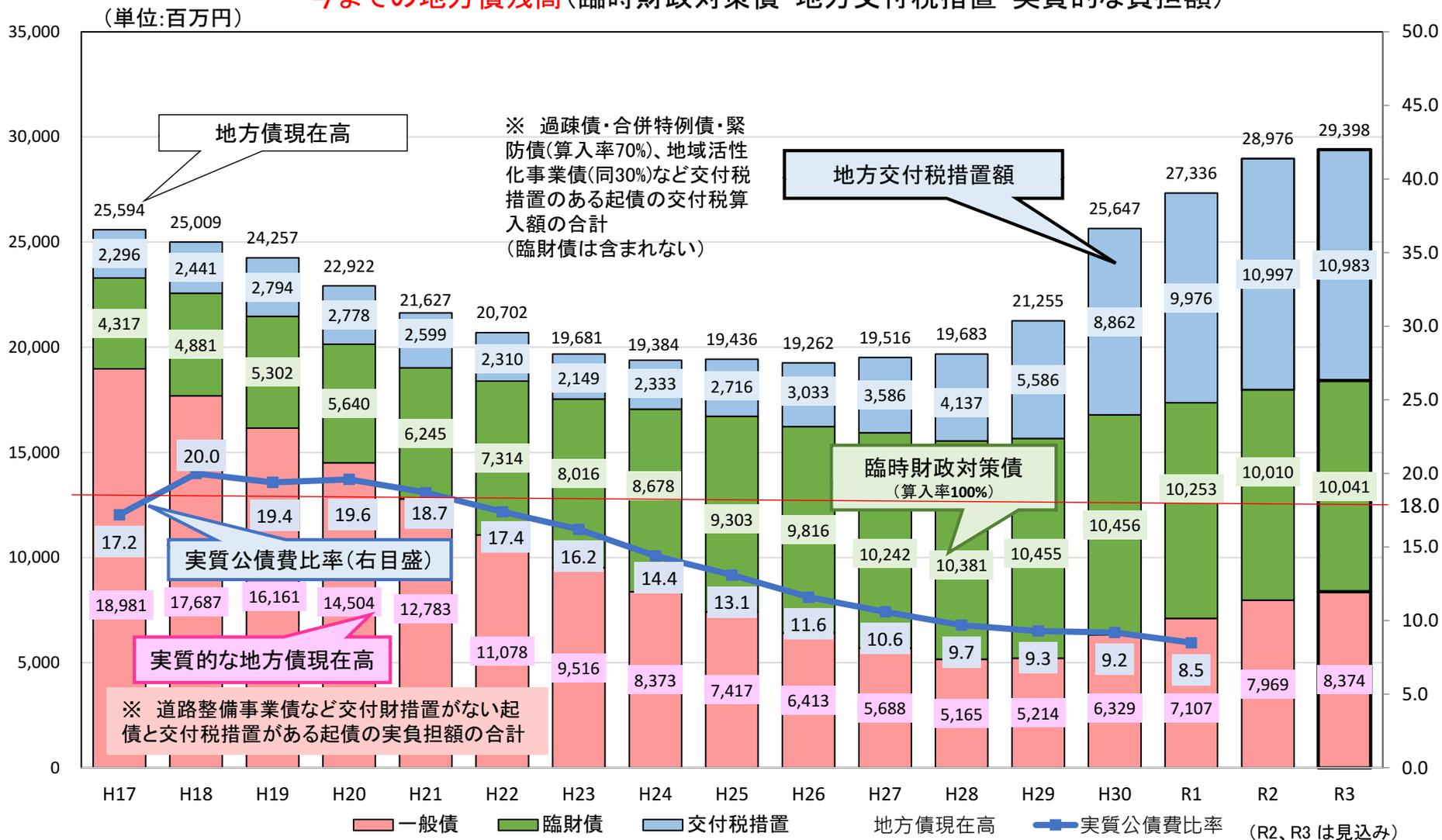
6つの重点施策の主な事業(その2)

都市基盤	<ul style="list-style-type: none">市町村乗合バス運行事業	101,063千円
歴史・文化が息づく 自然ゆたかなまちづくり	<ul style="list-style-type: none">市営住宅長寿命化改善事業3・3・1環状線(栄町工区)事業中心市街地土地区画整理事業	375,564千円 349,091千円 354,050千円
地域経済	<ul style="list-style-type: none">海外販路促進事業	12,500千円
ブランド力と交流による 元気創生のまちづくり	<ul style="list-style-type: none">電子地域通貨事業鳥獣対策事業観光宣伝事業	521,060千円 63,103千円 41,596千円
構想の推進	<ul style="list-style-type: none">水と緑の大地ふるさとぬまた寄附事業	148,505千円
市民協働のまちづくり	<ul style="list-style-type: none">市民活動センター管理運営事業コミュニティセンター事業多面的機能発揮促進事業	11,320千円 30,469千円 69,091千円

地方債現在高と公債費の状況

① 地方債現在高の推移

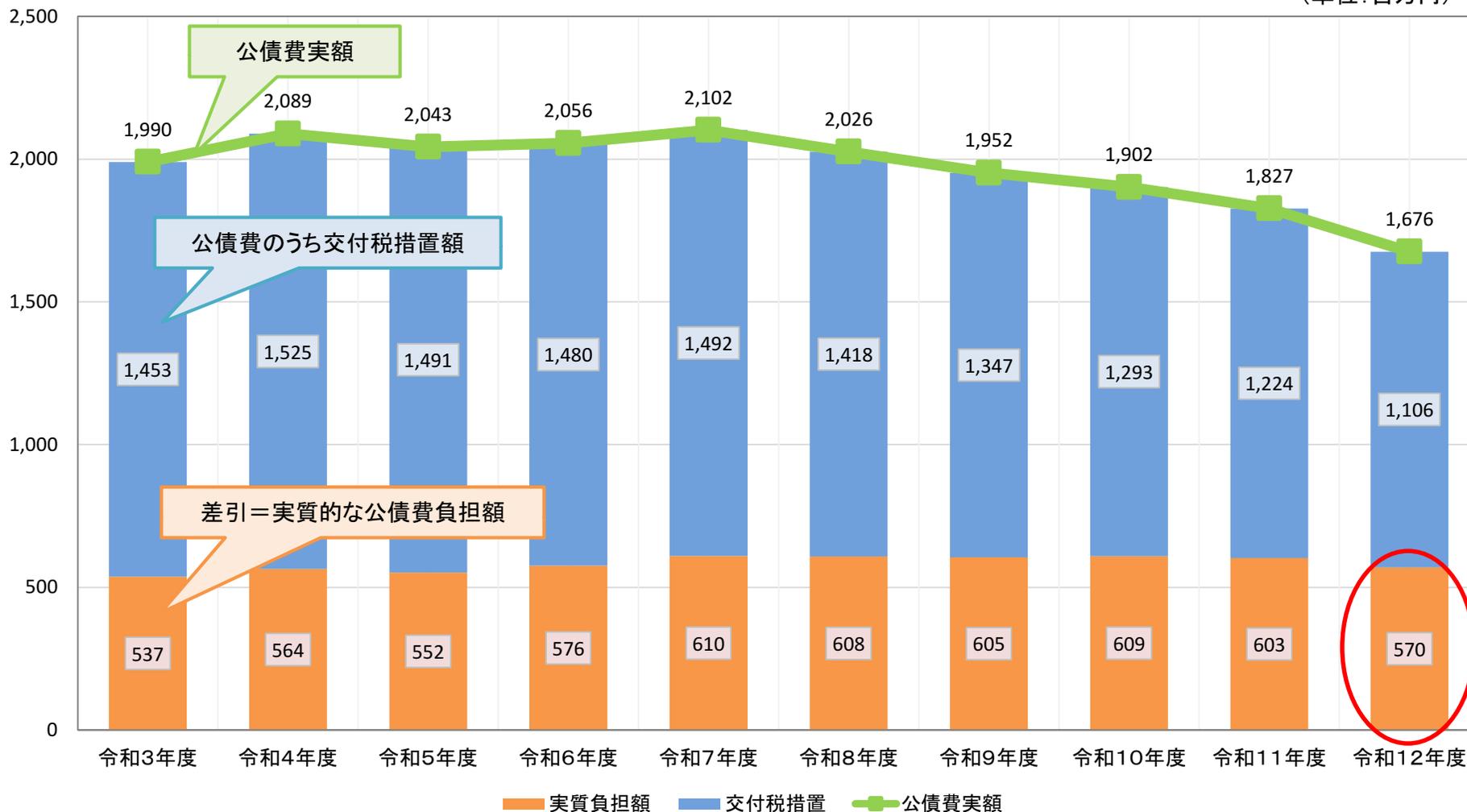
今までの地方債残高(臨時財政対策債・地方交付税措置・実質的な負担額)



②今後の公債費の推計

実質的な公債費の推計(=公債費実額-交付税措置額)

(単位:百万円)



※令和3年度は当初予算による借入見込額、令和4年度は20億円、令和5年度以降は18億円の借入と仮定し元利償還額を推計

令和3年度における新型コロナウイルス感染症対策事業

[感染予防事業]

○新型コロナウイルスワクチン接種事業 【2億2520万3千円】

[経済対策]

○電子地域通貨事業 (Tengoo) 【5億2106万円】

○愛郷ぐんま沼田市連携事業 ~愛郷ぐんま×Tengoo~ 【約1900万円】

[令和2年度より予算を繰り越して継続する経済対策]

○電子地域通貨事業 (Tengoo) 【8億7195万2千円】

○周遊ツアーバス誘致事業 【1674万4千円】

[国の臨時交付金による追加事業] 【約2億7千万円】※近日中に予算化

[国による追加事業] → 感染非拡大地域への宿泊補助 (7000円/泊ほか)

※近日中に国より詳細提示が提示される予定

沼田市公共施設等総合管理計画について

【目標】 平成29年以降、40年間(2056年)で40%の施設を削減する

- 維持、修繕の経費が多額な施設
- 統合や分散が可能な施設
- 耐震性のない施設
- 利用頻度の低い施設



○統合、分散、長寿命化、民営化、除却等多角的に検討

将来へ負の遺産を残さないために必要不可欠な計画

【例】 勤労青少年体育センター → R3年度末使用中止、令和4年度除却
利根支所 → 除却または使用中止、更新(規模縮小) など

※5年ごとに総合管理計画とアクションプランを更新

※次期更新は令和3年度中に実施